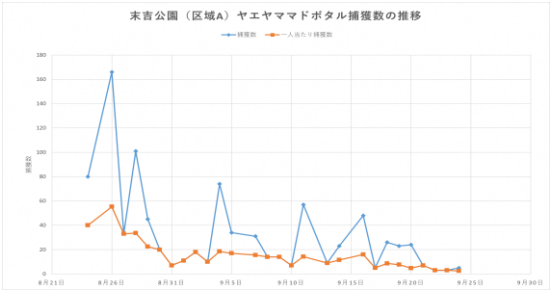


那覇市長 宛		令和 8 年 9 月 18 日	
		団体名 沖縄自然環境ファンクラブ	
		代表者 藤井晴彦	
		担当者 藤井晴彦	
「なは市民活動支援事業」			
中間報告書			
令和 8 年 6 月 11 日 付け、那覇市指令市ま第 1147 号で交付決定の通知を受けた当該事業について、現時点での進捗を下記のとおり報告します。また、市ホームページへの掲載を承認し、中間報告会で他団体とも内容を共有します。			
1.事業名	末吉公園「いま」と「これから」プロジェクト		
2.実施内容	9月末までの実績 1.末吉公園初めての利用キャンペーン 参加団体募集ポスターチラシ作成、配布。 ・8月6日 1団体36名利用 2.アンケート グーグルフォームでアンケートフォーム作成。イベント参加者や行政関連部局に回答を依頼 22件の回答受理 3.勉強会・学習会 都度、ポスターチラシ作成、配布。 8月9日 9:30～12:00「末吉の森の樹木の多様性」参加者5名 8月16日 18:30～20:30「夜の末吉公園探索」参加者8名 8月30日 9:30～12:00「末吉公園の外来植物」参加者6名 次の勉強会・学習会を企画調整中 4.その他 ・トレイルカメラを活用した末吉公園の夜間利用調査を試験的にみんみん周辺で実施。他の地点での実施に向けて、調整中。勉強会・学習会に活用予定。 ・8月16日の勉強会・学習会で参加者が、県内外来生物やエヤママドボタルを末吉公園内で発見したことを受け、ボランティアによる捕獲駆除活動を開始、継続中。結果を勉強会・学習会に活用予定。 (例：生活困窮世帯に食糧を配布することで、対象者が安定して食事が取れるように支援する。)		
3.事業を一言で表現すると	末吉公園の自然の価値を知る機会、考える機会を提供 _____ することで 末吉公園の自然を守っていく仕組みをつくるきっかけと _____ する。		
4.これまでの活動の振り返り	【良かった点】 ・事業を実施するにあたって調整することで、末吉公園関係部局（特に那覇市公園管理課）と協力関係を再構築できてきていること。 ・勉強会で県内外来生物やエヤママドボタルを見つけて駆除活動に繋がったこと。 ・勉強会の参加者が駆除ボランティアに興味を持って参加してくれたこと。 ・台風等の影響を受けながらも、学習会を開催できたこと。 ・学習会に行政職員が参加したこと。	【改善点・今後につなげる点】 ・講師料無料の初めての利用キャンペーンが思った以上に、反響が薄かった。⇒アピールの仕方を工夫する。それでも問い合わせがいくつかあるので、実施につなげる。 ・学習会の募集の方法を工夫して、参加者を増やす。	

5.今後の活動予定 (事業期間内又はすでに終了した団体については次の予定)	1.初めての利用キャンペーンの継続 参加団体募集中 2.アンケートの継続 3.勉強会・学習会の継続 「末吉公園に侵入したヤエヤママドボタル」、「末吉公園の植物観察」、「末吉公園での学術調査」、「末吉公園の公園利用」等企画準備中。 4.意見交換会の開催 1月予定 5.提案書の作成 6.ヤエヤママドボタルのボランティア捕獲駆除活動等その他関連事業の継続	
6.活動写真 (簡単な説明文を記入)	 8月9日勉強会・学習会「末吉の森の樹木の多様性」座学の後の散歩	 8月16日勉強会・学習会「夜の末吉公園探索」見つけたタイワンクツワムシ
	 8月30日勉強会・学習会「末吉公園の外来植物」	 末吉公園（区域A）ヤエヤママドボタル捕獲数の推移 ヤエヤママドボタルの捕獲駆除活動の結果
7.今回の達成目標 (当初の事業計画書に記載した目標)	1.末吉公園初めての利用キャンペーン 1団体/8団体 12.5% 2.アンケート 22件/? まだまだ 3.学習会・勉強会 1回/6回 50% 4.意見交換会 これから 0% 5.提案書 これから 0% 6.その他 公園利用調査、ヤエヤママドボタル駆除捕獲等 60%	
8.現時点の目標達成度 (例：60%達成)	25%	